



茜ヶ丘

舞鶴市立中舞鶴小学校
学校だより4月号
令和2年4月8日発行

<http://nakamaizuru.maizuru.ed.jp/>



令和2年度がスタートしました。

4月に入ってすぐに桜が満開を迎えました。茜ヶ丘や共楽公園をはじめ、中舞鶴校区のあちこちに見事に咲き誇るたくさんの桜の大樹が、この困難な状況にある私たちを強く励ましてくれているように思えてなりません。



この春、本校では瞳輝く新1年生47名を迎え、全校児童241名となります。本日は始業式を行います。学年が一つずつ大きくなった子どもたちです。「おはようございます。」と元気に登校しました。どの子どももしっかりと前を向き、その視線には「がんばるぞ!」という強い気持ちを感じられます。私たち教職員も、子どもたちのやる気と期待に応えたいと、決意を新たにしています。

学校では教育活動の再開にあたり、「三つの密」が重ならないように配慮してまいります。時間を決めて教室等の換気を行うこと。こまめに手洗いをする。給食は向き合わずに食べる。咳エチケットについて発達に応じた指導を行うことなど、風邪や季節性インフルエンザが流行した際にとってきた対策を基本にして、感染症対策をしっかりと行ってまいります。

ご家庭におかれましては、毎日の検温をお世話になりたいと存じます。発熱等の風邪症状がみられるときは、無理をさせずにお家で休ませてください。相談の窓口や感染が疑われる場合の対処方法については舞鶴市から広報されていますので、市のホームページ等でご確認ください。感染拡大防止について引き続き全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本年度は新学習指導要領全面実施のスタートです。「学び手としての力」を育てる学校を目標にして、「居場所と温かなつながりがあり、学習などの活動に、やりがいを感じられる学校」「自らのテーマや課題に沿って学び、その楽しさや大切さを実感できる学校」「誠実に努力すること、しっかり話し、聴くことなどが当たり前である学校」であるよう、教職員一同全力をあげて取り組んでまいります。

3月の臨時休校に伴う未指導分を早い段階で指導できるよう計画しております。「学校って楽しい」「明日も楽しみだ」という思いを全ての子どもたちが味わうことのできるスタートをきりたいと思います。お子様の様子で気になること、心配なことがあれば遠慮なく学校にご相談いただきたいと思います。

保護者・地域の皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申しあげ、年度初めのごあいさつとさせていただきます。



校長 藤原 佳弘
教職員 一同